

事業計画書

団体名	柿渋作りを楽しむ会
代表者役職・氏名	会長 高橋としみ
会員数	14名
団体の目的	「面白石の会in小原公民館」の講座において、「柿渋を使った地域づくり」に取り組むことになり、柿渋作りを始めました。柿渋を活用した小原地区の活性化を目指します。
事業申請回数	4回目 (過去の申請年度：平成30・31、令和2年度)
事業名	柿渋を使った地域づくり
まちづくり宣言 ※1	I-2
現状の課題と 事業目的	人口減少、少子高齢化が急激に進行し、地域が元気を失っているのが現状です。そのため、「柿渋を使った地域づくり」で世代間の交流を図りながら、地域の活性化、更に健康寿命の長い地域を目指すことを目的とする。
事業内容	柿渋を使った作品作りを行い、この活動を通じて世代間の交流を図る。
事業実施場所	小原地区内外
事業実施期間	令和3年5月1日～令和4年2月28日 交付金対象事業については交付決定後実施します。
事業スケジュール	5月 総会、研修会 8月 柿渋仕込み 11月 展示会 5月～1月 作品づくり
事業により 期待できる効果	柿渋作りを通じて、世代間交流の場を作り柿渋作りを楽しみながら地域づくり、更に健康寿命の長い地域を目指すことに寄与する。

※1 別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実現したい宣言の記号を記入してください。